

令和5年度 第2回体力向上ステップアップミーティング報告

開催期間	令和5年11月17日(金)、20日(月)
場 所	大和郡山市総合公園多目的体育館、五條市上野公園総合体育館シダールーナ
内 容	研究発表及び協議 「ベースボール型ゲーム」 第3・4学年合同授業 発表者 御所市立名柄小学校 教諭 日高洋祐 県立教育研究所 体力向上支援員 撫養浩平 実技講習 「ベースボール型の授業づくりについて」 講師 県教育委員会健康・安全教育課 指導主事 米川奈緒 演習 「ベースボール型の単元・授業計画作成」

研究発表及び協議 「ベースボール型ゲーム」

少人数のため、第3学年と第4学年合同の学習において、両学年の実態を踏まえた単元計画の作成や指導の工夫、成果と課題について発表していただきました。

実技講習 「ベースボール型の授業づくりについて」

ベースボール型の授業について、小学校学習指導要領の主旨に則った指導内容と具体的な学習活動並びに教具の工夫の仕方を紹介しました。

演習 「ベースボール型の単元・授業計画作成」

グループに分かれて、児童の実態に応じたメインゲームとメインゲームにつながる運動を選んだり考えたりしていただきました。また、単元及び1単位時間の授業計画を作成していただきました。

【参加者アンケートより】

研究発表及び協議について

- 本校も少人数の学校であるため、今回のステップアップミーティングは非常に勉強になりました。ベースボール型に関心をもつ児童も多いため、実践していこうと思います。特に、T バッティングでボールをゴムで結んでおくことは、拾いに行く手間も省け、とても良いと感じました。
- ベースボール型の授業の3・4年合同体育の授業を初めて見させていただきました。運動量を確保するための工夫が多くされていて、用具の工夫も大変参考になりました。
- フラフープ等、苦手な児童にも取り組みやすい工夫がよくわかりました。自校に帰っても内容を広げたいと思います。
- ぶんぶん体操や後頭部にトントンとしてから投げるなど、苦手意識がある児童への対応策がわかりやすかったです。
- ベースボール型の学習で取り入れることが効果的な準備運動(ドリル)を紹介していただいたので、活用していきたいと思います。
- 学校での授業の様子を動画で見せていただいたので、指導のイメージを持ちやすかったです。

○自校も小規模校で単学級ということもあり、同じように複数学年で体育をしています。抱えておられる課題なども似ていたので、とても参考になりました。

○運動量の確保のためいろいろな工夫をされていたり、運動が苦手な児童への対策などもされたりしていて、とても勉強になりました。

実技講習について

○ベースボール型はバットの使い方を児童に指導するのが難しく感じていましたが、ブンブン体操や T の打撃練習の工夫などを教えていただき、非常に参考になりました。

○恥ずかしながら、この研修を受講させていただくまで経験者との差をどうするか、運動量をどう確保するのか、など不安になりながらも何となくやってしまっていたのだと痛感しました。今日受講させていただいたことでたくさん引き出しをいただきました。自分から積極的に調べたり、やってみたりすることが欠けていました。これから楽しみながら頑張ります。ありがとうございました。早くベースボール型授業をしたくなりました！

○授業者や支援者が、児童に身につけさせたい力を明確にしながらルール・道具等、創意工夫していく必要性を感じました。早速、現場に戻って即活用したいことをたくさん学ぶことができました。

○実際にベースボールをやってみて、苦手な児童がより楽しめるための、できるようになるための取り組みがとても重要だとあらためて感じました。特に、打つことは人によって差が出るので、早めにドリルゲームをさせていきたいです。

○実技講習があったのでとても分かりやすく、楽しかったです。

児童の「分かった、できた」を増やすためにどのような工夫が必要なのか学ばせてもらいました。

○中学校での勤務ですが、小学校でどんなことを学習し中学校へ上がってくるのかを知ることができ、良かったです。

演習について

○単学級のため単元について他の先生と話し合うことはあまりありません。とても有意義な時間になりました。

○ベースボール型の授業をする際の子供の課題に合わせたドリルゲームやタスクゲーム、メインゲームの見通しを持つことができました。自校でも紹介して、広げていきたいと思います。

○児童の姿から、課題や良さを見つけ、授業のイメージをもつ。そして、その上で、自分たちで成果や課題を見つけたり、単元計画を作ったりするなど、頭をフル回転するような内容で、有意義な時間を過ごすことができました。単学級の学校なので、今回やったような学年間での授業づくりはできませんが、いつか年間 1 回でも、今回のように気合を入れて、学年の先生と授業の単元構想を作ってみたいと感じました。最初は必ず大変。しかし、回数を重ねると楽になり、負担も減り、自分の実力も必ず上がっていく。そんな方法だと感じました。

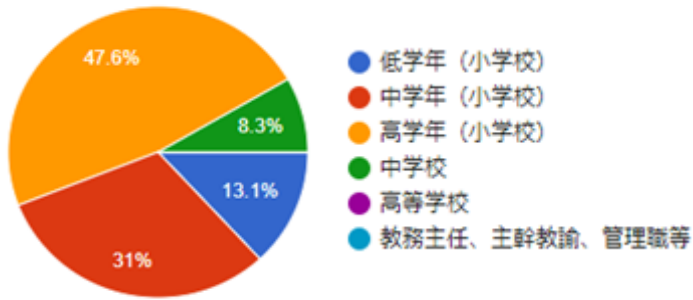
○いろいろな先生と単元計画を決めて行く時に、学校で行っている運動や実際にしたことのある練習を教えてください、話し合っただけの良さを感じました。

○体育主任を今年からつとめていますが、体育は得意ではなく、運動も得意な方ではありません。そのような中でこのような研修があることが本当にありがたいです。

○ベースボール型の授業はドリルゲームのバリエーションや苦手な児童への配慮と指導に悩むことが多かったのですが、今日の研修でたくさんのヒントを得ることができました。

また、改めて学習指導要領もより読み込み、そこを土台にしていく意識を持たなければいけないと感じました。

参加者内訳



資料(一部抜粋)

ベースボール型の指導について		
1・2年	3・4年	5・6年
ゲーム	ベースボール型ゲーム	ベースボール型
○攻めがボールを手などで打ったり蹴ったりして行うゲーム ・ねらったところに緩やかにボールを転がしたり、投げたり、蹴ったりして、的に当たったり得点したりすること。 ・ボールを揺ったり止めたりすること。 ・ボールが飛んだり、転がったりしてくるコースに入ること。 ・ボールを操作できる位置に動くこと。	○攻める側がボールを蹴って行う 簡単なゲーム ○手や用具などを使って打ったり、静止したボールを打ったりして行う 簡単なゲーム ・ボールをフェアグラウンド内に蹴ったり打ったりすること。 ・投げる手と反対の足を一歩前に踏み出してボールを投げること。 ・向かってくるボールの正面に移動すること。 ・ベースに向かって全力で走り、かけ抜けること。	○ソフトボールを基にした 簡易化されたゲーム ○ティースボールを基にした 簡易化されたゲーム ・止まったボールや易しく投げられたボールをバットでフェアグラウンド内に打つこと。 ・打球方向に移動し、捕球すること。 ・捕球する相手に向かって、投げること。 ・塁間を全力で走塁すること。 ・守備の隊形をとって得点を与えないようにすること。

小学校学習指導要領解説 体育編より抜粋

研修の様子

